

## 第10回 特別講演会

# 資源について考える

講師：加納 隆 先生（山口大学名誉教授）

人類は地面の中から、様々な資源を掘り出して文明を築いてきました。ところが最近、資源の値段が高騰し、将来なくなってしまうのではないかと、という危機が広がってきました。「地球は有限であり資源も有限だ、使えばやがてなくなる」というのは分かりやすい理屈ですが、そんなに単純なものではありません。40年ほど前、石油の埋蔵量はあと30～40年分ほどしかない、と言われていましたが、今なくなるどころか埋蔵量はかえって増えています。将来、資源がなくなるかもしれないと、パニックになると資源国や巨大資本の思惑にはまって大損します。



▲ニューマン鉱山  
世界最大級の鉄鉱石の露天掘、西オーストラリア

人類は、技術の進歩によって新たな資源を開発してきましたし、資源の埋蔵量も消費量も値段による調節が働きます。しかし人口の多い国々の経済発展とともに資源消費量が急激に増えており、資源と環境の両面の制約から、今のままでの無限の経済成長が不可能であることも事実です。

資源は人が使うものなので、自然科学や技術的問題だけでなく、政治や経済と深く関わっています。資源の将来についても楽観的な見方と悲観的な見方があり、様々な角度から多面的に考える必要があります。これまでも人類は、資源の制約を受けつつ何とか道を切り拓いてきました。結局、問題を解決しようと工夫と努力をする人材こそが、最も大切な資源なのではないでしょうか。

- ・開催日時：平成22年8月15日（日）13：00～14：30
- ・場 所：豊田ホタルの里ミュージアム 多目的ホール
- ・受講料：無 料
- ・申し込み：電話・FAX・E-mailにてお申し込みください。  
豊田ホタルの里ミュージアム  
電話：083-767-0350 FAX：083-767-0355  
E-mail：kittsomu@city.shimonoseki.yamaguchi.jp  
※FAXでお申し込みの方は下記フォームにご記入いただき、このままFAXしてください。
- ・申込締切：定員になり次第締め切らせていただきます。
- ・定 員：40名

豊田ホタルの里ミュージアム 行

FAX：083-767-0355

第10回「豊田ホタルの里ミュージアム特別講演会」参加申込書

(ふりがな)  
氏 名

(ふりがな)  
住 所 (〒 - )

電 話 - -